

生駒市ごみ減量市民会議(H29 年度第 5 回) 会議録 (要旨)

1. 開催日時 平成 30 年 2 月 20 日(水) 午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分
2. 市役所 4 階 401・402 会議室
3. 会議次第

報告事項

- (1) 先進地(斑鳩町ゼロ・ウェイスト)視察研修について
- (2) 前回会議での確認事項について
 - ・ごみ減量市民会議の目標達成状況
 - ・他市での生ごみ処理器の利用率
- (3) 平成 29 年度活動実績について

協議事項

- (1) 食品ロスの取り組みについて
- (2) 平成 30 年度の活動計画案について
- (3) ごみ組成調査の実施について

4. 出席者 (敬称略)

【参加者】坂本 剛伸、藤堂 宏子、永野 洋子、田中 勝久、藤尾 庸子、下山 一則、
奥田 高弘、小山 忠昭、山口 昭夫、藤中 章夫、寺井 孝幸、山村 浩之
【事務局】吉岡 (市民部長)、吉川 (環境保全課長)、竹本 (環境保全課主幹)、大窪 (環
境モデル都市推進課課長補佐)、西井 (環境保全課事業係長)

5. 欠席者 (敬称略) 藤澤 清二、山下 博史、石川 千明、

6. 傍聴者 無し

7. 会議内容 (要旨)

報告事項

●先進地(斑鳩町ゼロ・ウェイスト)視察研修について

事務局 <資料① 先進地視察研修(斑鳩町)記録(要旨)報告>

座 長 事務局の説明に質問等ございませんか。

参加者 密閉できるバケツを家の前に置けば良いのですか。

座 長 家庭から出る生ごみは、密閉式のバケツで保管し、生ごみの収集日にバケツの内側の水きりされる部分だけを持って指定された集積場所に大きな生ごみの容器があるので、そこに生ごみを入れます。大きな容器は、業者が収集日の前日の夕方に集積場所に持って行って、生ごみの回収が終われば、容器ごと回収して、容器の洗浄後に次の収集日の前日に集積場所に持って行くとのこと。家庭で使う密閉式のバケツは値段が高めですが、臭いが抑えられるとのこと。モデル地区で希望される方を対象に実施されているようです。既存のステーションの場所でも良いようですが、広い場所は必要と思いました。元々

剪定枝の堆肥化の実績があり、生ごみも混ぜて堆肥化されるようになったと聞いています。肥料の販売もされています。

事務局 1つのステーションは、大体10軒ぐらいで設置しておられるようです。収集は、平ボディのトラックでパワーゲートを使ってされています。

参加者 斑鳩町では全世帯の何%が生ごみの分別をされているのですか。

事務局 現在は、約半分ぐらいに増加したと聞いています。

参加者 生駒市と斑鳩町とでごみの回収方法の違いは生ごみ以外になにがありますか。

事務局 生駒市ではまだ出来ていませんが、剪定枝の堆肥化等をされています。

参加者 いろいろな課題があると思いますが、参考になって実現出来る可能性があるものはありましたか。

事務局 まず、生ごみの分別をするとしても、斑鳩もモデル事業でされていますが、モデル事業として実施していただける地区を探する必要があります。また、現在のごみ収集費用とは別に費用が発生しますので、費用対効果も考えながらバランスを考えて検討していきたいと考えています。また、やり方もいろいろあるので検討も必要ですし、集積所の研究も必要ですし、田舎の地区と住宅地の地区とでもやり方は変わってくると思います。トラックで2回運ぶので収集運搬の費用も増加すると思いますので、費用対効果的なものをまず研究していかなければならないと考えています。

●前回会議での確認事項について

- ・ごみ減量市民会議の目標達成状況

事務局 <資料②-1 目標達成状況報告>

<追加資料① 家庭ごみ排出量(月別)>

<追加資料② 家庭ごみ排出量推移>

座長 事務局の説明に質問等ございませんか。

参加者 資料②-1(1人1日あたりのごみ量)の条件は同じなのですか。

事務局 県の資料を使っていますので元データの確認は出来ていません。生駒市と斑鳩町は集団資源回収が入っています。

座長 何が入っていますか。

事務局 生駒市は、家庭系ごみ・事業系ごみ・集団資源回収も入った総量になります。斑鳩町も同じです。

参加者 それであれば土俵が違うかも知れないです。事業系をしめだしているところもあります。

事務局 事業系は、市町村によって収集するかしらないかの線引きが違っていています。厳しくしているところは事業系ごみが減りますので、あてにならないところもあります。他に集団資源回収の行政回収を実施していないところもあります。

座長 このデータは、あてにならないところがあり、誤解が生じる部分があります。

事務局 事業所が多いところや分別のハードルが高くないところなどいろいろな事情が

あります。

座 長 この中で、指定袋で有料化しているところは斑鳩町と生駒市だけですか。

事務局 そうです。

座 長 ビン・缶・われものが減ってきている理由はなぜですか。

事務局 容器にビン・缶を使わなくなってきている。お酒も紙パックになってきていますし、缶詰もレトルトパックになってきている。収集事業者の方はどのように感じておられますか。

参加者 確かに、容器の質量が変わってきています。重さは減ってきていますが、容積は変わらないです。

事務局 ごみ集積所で剪定枝が増えてきていると感じていますが、収集事業者の方はどう感じておられますか。剪定枝は野焼きせずにごみとして出してもらうように指導しているので、その分がごみとして増加しているのではないかと考えている。

参加者 収集していて増えたと感じることはないです。他のごみが減ったので剪定枝が占める割合は増えている。見た目の全体のバランスではかなり増えているように見える。

座 長 全体の総量が、有料化後に斑鳩町ほどではないがなだらかに減っている。平成29年度は12月までなので、最終的には23,400tから23,500t前後ぐらいになるのかなと思っている。追加資料①の月別分については、5月と12月が多いというのは、トライアルをやったときと同じ現象なんです。1月2月3月が減って喜んでいたら5月6月で増えてがっかりしたということがあつた。月別による変動があるのかなと思って調べてもらったらこういう状況です。

参加者 正月にお金を使っているんで、1月2月は切り詰めて生活する。連休は孫が帰ってきて物を食べるので、ごみが増えるということがあつた。この表のとおりです。

参加者 有料化前はもっと波があつた。有料化が始まってから2月が少ないのは今までと変わらないが、それ以外の少ない月が表れなくなって、有料化前は、11月が少ない5月が多い8月が多いとか、年によってちょっと変わるとかあつたが、今は平均して横一線というのが傾向です。

座 長 今年は、昨年とほぼ同じだが、有料化前、生駒市はリバウンドが起きるといわれていたが、今はそれを抑えている状態で、ちょっと気を許すとリバウンドが来る可能性があるという状況ですかね。

事務局 そうです。

●前回会議での確認事項について

- ・他市での生ごみ処理器の利用率

事務局 <資料②-2 生ごみ処理器の普及率報告>

座 長 事務局の説明に質問等ございませんか。

参加者 3市の例を載せていますが、「自家処理している」と「稼働率」は内容的には同

じですか。

事務局 アンケートを取って「自家処理を行っている」かどうかを答えているので、3つ共に普及率ではなく稼働率です。

参加者 葉山町では、稼働率が38.4%とのことだが、全体の半分が補助を受けて生ごみ処理器を持っておられるということなので、80%近くの方が継続して生ごみ処理器を使っておられるということですか。

事務局 そうです。

事務局 生駒市の稼働率は低いと思います。ちなみに昨年度、プランター型キエーロは、製作講座やモニター募集で116台普及しております。

参加者 住民の方が協力しようとして下さるのは嬉しい。どこまで継続して使ってもらえるかがありますが・・・

●平成29年度活動実績について

事務局 <資料③ 平成29年度活動実績報告>

《参加者からの質問等なし》

協議事項

●食品ロスの取り組みについて

事務局 <エコクッキング教室について説明>

座長 事務局の説明に質問等ございませんか。

参加者 エコクッキング教室のレシピ案を作成しました。生駒市ごみ減量会議主催とさせていただきますても良いのか、進め方はこれで良いのか、ごみ減量・食品ロスの取り組みはこれで良いのか、等ご意見いただけたらと思います。ごみの出し方については、行政の方で簡単に説明いただいて、市民の方と一緒に考え、共に勉強しましょうという場にしようと考えています。参加者は、若いお母さんと子どもが20組で約40名、一般公募が9名になります。初回としては、人数的には良く集まっていたとと考えています。継続して住民レベルの輪を広めていく場に活用していきたいと思います。当日参加いただけるメンバーの方は、サポート役をよろしく願います。

参加者 良ければ食品ロスについては、私が説明させていただきます。

参加者 若いお母さんが子どもを連れてでするので簡単にと考えています。料理は、冷蔵庫の残り物を使った「スープ」「オムライス」、「いわしのフライ」は、さばき方を体験していただいて、捨てる骨を使ってせんべいも作ります。もみもみケーキは、防災用のものを引用させていただいて、ビニールに材料を入れて揉むだけで簡単に出来るケーキで、意外においしいものができます。

主催はこれで良いですか。

事務局 生駒市ごみ減量会議主催で願います。

《 エコクッキング教室参加者等確認 》

- 事務局 座長 <資料⑤フードドライブ開催チラシ説明>
事務局の説明に質問等ございませんか。
3月19・20日は市役所窓口で21日はたけまるホールでフードドライブを実施するというので、また、たけまるホールで実施されるフードドライブにごみ減量市民会議として参加しますかとのことですが、まず、フードドライブとは何か皆さんご理解いただけましたでしょうか。
- 参加者 事務局 今後、何回もやるのですか。
とりあえずこの1回を考えていて、元々は、6月の環境フェスティバルでやろうと考えていたので、来年度の環境フェスティバルでは実施します。その他でするのは未定です。
- 参加者 事務局 畑を作っている人が野菜を出してくる場合があるのではないかと。
賞味期限までに1ヶ月あるものという規定があり、フードバンクが受け取ってくれないので野菜を出してもらうことは出来ません。
- 参加者 参加者 主催はECO-net 生駒さんがされるのですか。
主催はECO-net 生駒で市と共催して実施します。去年から実施しようと考えていて、スーパーさんを集めた懇談会で、賞味期限が近づいたもの等を貰えないかと投げかけたが断られた。去年の環境フェスティバルではコープさんをお願いして貰うことができたので「はんぱ市」を実施し、4百数十点集まったが盛況で15分で完売しました。奈良にフードバンク奈良が出来たので、フードバンクを通じて施設に送ることができるようになった。賞味期限を過ぎたものや袋が破れたものは受け付けることはできません。来週も事業者を集めた懇談会を実施するのでお願いしようと考えている。時間的な余裕がなかったのでECO-net で進めましたが、環境フェスティバルではもっと大々的にやりたいので、ごみ減量市民会議と一緒に出来たら良いと思っています。
- 座長 事務局 フードドライブは一般名称ですか。フードバンク関西とフードバンク奈良は一緒の団体ですか。
別の団体です。フードバンク奈良は去年の12月に出来たのですが、今まで全国の都道府県で無い県が3つありましたが、その1つが奈良でした。ようやく追いついた状況です。
- 座長 事務局 賞味期限が1ヶ月以上無い物を持参されたら返却されるのですか。
その場で確認して返却します。
- 参加者 事務局 トラブルになるのではないですか。
初めてのことなので、しっかりと周知しなければならないと考えています。
- 参加者 座長 勘違いする人もいる。1ヶ月以上は長すぎるのではないのでしょうか。
ここにも書いているように実質は寄附ということになっているんですよ。

参加者 寄附の話で、今、お寺にタオル等を寄附する制度があって、昔のように葬式等でタオルを貰わなくなったので、寄附を出すときに買って出している人もいます。家に物が溢れていた時代があったが、使ってしまったらほぼゼロになり、出せと言われたら買ってきて出さなければならない。これが、消費期限とか賞味期限とかで、ごみの減量を推進している私達にとっては、裏腹な制度と思っている。生駒はお金持ちが多いので買ってきてでも寄附したいという気持ちがある。寄附していただきたい商品という言い方は誤解されそう。

事務局 このポスターはもう変更できないので、次は気をつけさせていただきます。

座長 このポスターはどこが作ったのですか。

事務局 フードバンク奈良のイラストがあって、それを利用して生駒市バージョンで作成しました。

座長 使用にあたって了解は得ていますか。

事務局 自由に使ってくださいと言っています。

参加者 米を作っているものからすると賞味期限というのはわからない。

事務局 精米すると1ヶ月ぐらいが賞味期限と思う。米はあまり出てこない。

参加者 1ヶ月ぐらいすると虫が湧いたりする。袋に入って売っているものなら良いと思うが、農家は出せないということになる。

事務局 基本はスーパーなどで売っているものになる。

参加者 大阪の生協で施設に運ぶボランティアをしているが、相当な量が集まっていて朝9時過ぎから21施設に10人で仕分けをする。

参加者 施設の箱に入れていくのをテレビで見ました。

参加者 賞味期限が1ヶ月ぐらいの物を別にして、近くの施設に「1ヶ月以内に使ってください。」と言って持っていつている。量的にはいろんな物を含めて何十tもある。一番喜ばれるのはお米だ。フードバンクではなく「こども食堂」という名称を使っている。これとはちょっと違うが大量の物品が集まってくる。

参加者 3月21日にどんなものが集まるのか見てみたい。

事務局 今回は、地域レビューガイダンスの会場だが、環境フェスティバルのように人が多く集まるイベントではない。2階サンホールでメインのイベントが開催されて、1階にどのくらい来ていただけるかがわからない。

座長 どのようなものかイメージがわからないが、わからないと次の議論に進まないと思うので、都合の付く方はいくようにしましょうか。行くなら市民会議として行きましょう。

事務局 ECO-net と市民会議の名前を出してということにします。

参加者 ECO-net の方はどんなことをされるのですか。

参加者 商品の受付で、集まったものを後日フードバンクに引き渡します。見に来ていただけるだけで結構です。

事務局 参加する時間は、1時から4時の間で都合の付く時間で、場所は、たけまるホールの調理室になります。余ったものがあれば当日持参ください。

《 フードバンク参加者等確認 》

●平成 30 年度の活動計画案について

事務局 来年度でこのごみ減量市民会議は3年目で最終年度になるわけです。先ほどからもいろいろ申し上げているように、ごみの減量は横這い状況になっているということで、更なる活動を中心の会議にしていきたいと考えております。会議自体は、5回ほど予定させていただく訳ですが、活動は、自治連合会の懇談会、なかなか伸びていませんので、最低10回以上できるような形、先ほど言いました「食品ロス」の取り組みも広げていきたいと思っております。ということで来年度もこの場のような会議は、5回ほど予定させていただきますが、活動する打合せのための会議とさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

＜資料④ ごみ減量市民会議活動計画説明＞

座長 事務局の説明に質問等ございませんか。

参加者 懇談会でキエーロの製作図を欲しい人に配りましたが、この前、配った人に会ったら「作ろうと思ったが作れなかった」という声が聞こえてきた。当然だと思います。材料を集めるのも大変だし、キエーロを普及させようと思うのであれば、製作指導をして渡すのでないと難しいと思います。

事務局 広報に載せて一般公募していきたいと思っています。

参加者 後は、出来上がったものを渡すのが一番喜ばれると思います。

事務局 今もやっていますが、キエーロモニターでやっていきます。

参加者 製作講座は、ネジを締めるだけで、ほぼ出来上がっている状況、ハート工房さんの力添えは大きいと思います。一緒に環境を考えてもらうのも良いと思います。

事務局 ハート工房さんも講座でうまく説明していただいて、使い方も解っていただいている方がしていただいていますので、そのへんはうまく繋がりができていると思っています。

参加者 ハート工房さんも子どもに喜ばれて、やりがいをもってやっていただいていると思います。

座長 製作講座とキエーロモニターは、どちらが多いのですか。

事務局 キエーロモニターは、全体で26名です。

参加者 広報の掲載はハードルが高いですが、キエーロを使用している人をモニターとして最後のページなどに掲載してもらったらどうですか。問い合わせ先は、環境保全課にして年に1回か2回やったらどうですか。

座長 ホームページとツイッターとありますが、ツイッターはどう活用されるのですか。

事務局 今も環境保全課のツイッターがあって、キエーロ等のお知らせをしているものがあります。

座長 載せたら直ぐに見えるようにしないと、生駒市のホームページも「入り方がわ

からない。」と結構よく言われる。ホームページに載っているといっても「どこに載っているの？」と中々たどり着かない。検索を入れてもすぐに出てこない。

事務局 市のホームページは、市民の方に見られていないと良く聞きます。

参加者 広報を読んでいる人も少ないと聞いている。いろいろな大事なことが書いているが読んでない人が多くいる。

参加者 生駒市から情報発信しているものとしては、広報が一番読まれているのではないのでしょうか。

事務局 関心があるものしか見ないということがある。

参加者 男の人で広報があることを知らない人もいる。

座 長 見ていない人がいても何度でも何度でも載せていかなければならない。

参加者 子どもが作ったキエーロの研究結果は、貴重品だからイベントごとに貼るとか活用していかなければいけないと思います。子どもも親も家族も喜んでもらえる。

事務局 小学生を対象にしたキエーロ製作講座は、今回が2回目で参加者がいないと思っていたら逆に増えている。

参加者 前はキエーロと言っているも売れなかったが、現場で土を持って行ってかき混ぜたりしたら、どっと売れた。なんでもやり方だ。

座 長 自治会懇談会も来年度は最低でも月1回はやります。直接自治会への依頼、メンバーの自治会でもかまわないし、そこでキエーロの普及啓発も実施していきたい。いままでも懇談会を実施するとごみの出し方の疑問も同じようなものが出てきて、回数を増やすとそれだけ輪が広がると思います。食品ロスとして「エコクッキング」「フードドライブ」を取り組んでいくことですね。なんとか運動の推進とはなんですか。

事務局 街頭啓発でのPRとして、チラシとごみ袋を配ったりとかを考えてはどうかと考えています。

座 長 環境美化等での街頭啓発のようなものということですね。生駒駅などですか。

事務局 生駒駅だけでなくも所要駅ですか、どんな時間帯にするか、やり方としてはいろいろあると思います。市民の人にピンポイントで配れなかったら意味がないので、生駒駅の乗降客は市外の方も多くいるので、どんなやり方があるのかということもあります。

参加者 スーパーの前とかも良いと思います。ECO-netではスーパーの前で過去何回もやっています。特にレジ袋の有料化の時は何回もやりました。

事務局 それも良いかもしれないです。

座 長 そういった推進キャンペーンを具体的にどうやっていくかは、4月の会議で話していこうということですね。

参加者 新しい形で再出発、良い形で生まれ変わるといったイメージが湧いてきました。

事務局 これだけ盛り沢山の計画を立てると、会議なんて「どうするねん」「どこにいくねん」という打合せになってしまうと思います。

参加者 広報部とか分かれての分科会形式の会議も進めていけたら良いと思います。

●ごみ組成調査の実施について

事務局 <ごみ組成調査の実施内容について説明>

座 長 事務局の説明に質問等ございますか。

組成調査をする地区はどこですか。

事務局 有料化前、有料化後で過去2回やっていますが、同じ地区で実施します。

座 長 その地区を選んだ理由はどのようなことですか。

事務局 マンション・新住宅地・旧住宅地で水曜日と木曜日が収集日のところを選びました。

参加者 有料化になってどれくらい分別できているかの調査ということですか。

事務局 そうです。

座 長 見学は良いが、作業の手伝いは必要ないということですか。

参加者 写真で見ているだけでなく、どのようにされているか見学するのも良いのではないですか。

事務局 見学は可能です。市に集まっただけであれば、送迎します。

《 組成調査見学者確認 》

座 長 長時間に渡り貴重なご意見ありがとうございました。

本日はこれで終了します。